

人文社会科学部後援会事業実施報告

申請者氏名：太田啓文（法律経済学科 経済学・経営学メジャー 准教授）

申請 No.：1-29

事業区分：学生の教育研究活動支援

対象学年：2年生9名、3年生4名、4年生7名

報告項目：イノベーション論ゼミ夏季合同発表会
（2024年7月31日、於：本学水戸駅南サテライトキャンパス）

報告内容：

現在、イノベーション論ゼミはメジャー基礎ゼミ生の2年生からメジャー専門ゼミ生の3年生・4年生まで各学年が在籍しているが、学年ごとのゼミ運営となっているため、日頃学年をまたいだ交流機会はあまりないのが実情である。学年ごとのゼミ運営は同学年学生同士の理解が深まり効率的なゼミ運営につながるものの、それゆえ各自の取り組みの前提などを他者に伝える努力が徐々に不要となり、そうした努力を怠るネガティブな側面が生じる。そこで、夏季休暇期間を用いて、イノベーション論ゼミ生3学年が一堂に会し、相互に研究内容を発表し合うことで、自身の研究を知らない他者に限られた時間でいかにわかりやすく内容を伝えるかについて、各自が向き合う機会を設けた。他学年の取り組みについて理解を深める目的で自身の学年への質問は禁じ、必ず他学年の発表への質問を各自行うことを義務付けた。

当日は、まず4年生が各自の卒業研究の進捗状況を報告したのち、2年生が前期取り組んだ企業のケーススタディのサマリーを3班に分かれて発表し、その後3年生が今年度取り組んでいるNTT-ME/NTT 東日本とのセキュリティに関する共同研究内容について報告を行った。上記の質問ルールが奏功し、各自が各報告について少しでも理解を深めようと努める姿勢が最後まで見られた。なお、当日はソニー生命ライフプランナーの方をゲストとしてお招きし、すべての発表を聞いていただいたうえで、講評ならびにご講演をいただいた。ご自身の学生時代の様子や転職に至った背景などに学生らは真剣に耳を傾け、各自にとって将来に思いを馳せる貴重な機会となった。



以上